



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月14日

上場会社名 株式会社フェニックスバイオ 上場取引所 東
コード番号 6190 URL https://phoenixbio.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 島田 卓
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 田村 康弘 TEL 082 (431) 0016
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,143	△13.9	△153	—	△146	—	△150	—
2024年3月期第3四半期	1,328	△20.0	30	△93.4	32	△92.8	14	△96.3

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △137百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 38百万円 (△90.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△37.29	—
2024年3月期第3四半期	3.89	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,507	1,671	66.1
2024年3月期	2,715	1,797	65.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 1,656百万円 2024年3月期 1,783百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,521	△11.3	△253	—	△277	—	△281	—	△69.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) 、除外 ー社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期3Q	4,057,233株	2024年3月期	4,028,133株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	6,737株	2024年3月期	45株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期3Q	4,072,729株	2024年3月期3Q	3,700,246株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績の回復や雇用・所得環境の改善などにより景気は緩やかに回復しているものの、エネルギー価格の高騰や円安による物価上昇のほか、欧米における高い金利水準の継続、中東地域をめぐる情勢など海外景気の下振れリスクがあり、先行きは依然として楽観視できない状況にあります。

当社グループの顧客が属する医薬品業界では、世界人口の増加と新興国の所得水準の向上を背景として市場は成長しておりますが、特許切れによる後発薬の台頭、新薬開発の長期化等により製薬企業の収益性は厳しさを増しております。一方で、潤沢な資金を持つ大手製薬企業は、新たな収益源を求めて有望なパイプラインには積極的に投資する等、M&Aによる業界再編が進んでおります。このような状況を背景に、製薬企業では新薬開発を迅速かつ効率的に実施するために、臨床試験等の開発業務を外部のCRO（開発業務受託機関）へ委託するケースが増えており、当社がターゲットとしている前臨床試験におきましても製薬企業の外部委託は拡大傾向にあります。

このような状況のもと、当社グループでは世界の大手製薬企業が研究開発拠点を置く米国を中心に、マウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス）を用いた受託試験サービスを提供及びPXBマウス関連製品の販売を行っております。

PXBマウスの需要は肝炎領域からバイオ医薬領域に移行しており、核酸医薬品や遺伝子治療等の開発で利用が増加しております。しかしながら、当第3四半期連結累計期間においては主要顧客である海外製薬企業で開発プログラムの中止や人員整理が頻発する等、研究開発活動が低下しており、開発予算の都合で受注までは至らないケースが増加しております。受注高はこれまで単年でマウス販売契約をしていた顧客から新たに2年契約で受注獲得しましたが、前年同期を下回る状況で推移し、売上高についても、新規受注の減少により前年同期を下回りました。損益面につきましては、受託試験の外注案件が減少したこと等により売上原価は減少しておりますが、研究開発費は増加しており、売上高の減少に伴い営業赤字となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,143,323千円（前年同期比13.9%減）、営業損失は153,329千円（前年同期は営業利益30,718千円）、経常損失は146,265千円（前年同期は経常利益32,092千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は150,759千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益14,383千円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は1,910,390千円となり、前連結会計年度末に比べ221,817千円減少いたしました。これは主に原材料及び貯蔵品が26,366千円増加した一方で、現金及び預金が248,775千円減少したことによるものです。また固定資産は596,709千円となり、前連結会計年度末に比べ13,597千円増加いたしました。これは主に無形固定資産が7,944千円増加したことによるものです。この結果、資産合計は2,507,100千円となり、前連結会計年度末に比べ208,220千円減少となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は422,328千円となり、前連結会計年度に比べ871千円増加いたしました。また固定負債は413,553千円となり、前連結会計年度末に比べ82,700千円減少いたしました。これは主に長期借入金が59,994千円、その他が19,366千円、それぞれ減少したことによるものです。この結果、負債合計は835,882千円となり、前連結会計年度末に比べ81,829千円減少となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は1,671,217千円となり、前連結会計年度に比べ126,390千円減少いたしました。これは主に為替換算調整勘定が13,433千円増加した一方で、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上により利益剰余金が150,759千円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年11月14日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,384,891	1,136,115
売掛金及び契約資産	217,449	199,069
有価証券	216	563
製品	86,323	91,852
仕掛品	124,303	140,281
原材料及び貯蔵品	239,961	266,328
その他	79,063	76,178
流動資産合計	2,132,208	1,910,390
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	74,806	65,972
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	22,773	25,176
土地	296,000	296,000
リース資産(純額)	22,143	37,228
使用権資産(純額)	127,223	120,207
有形固定資産合計	542,946	544,585
無形固定資産		
投資その他の資産	10,930	18,874
その他	36,080	33,249
貸倒引当金	△6,844	—
投資その他の資産合計	29,235	33,249
固定資産合計	583,112	596,709
資産合計	2,715,320	2,507,100
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,929	24,106
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	79,992	79,992
未払法人税等	4,020	14,661
前受金	57,905	49,380
賞与引当金	7,751	7,331
その他	158,858	146,857
流動負債合計	421,457	422,328
固定負債		
長期借入金	300,010	240,016
資産除去債務	3,340	—
その他	192,904	173,537
固定負債合計	496,254	413,553
負債合計	917,712	835,882

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,562,795	2,569,896
資本剰余金	782,705	789,805
利益剰余金	△1,584,054	△1,734,813
自己株式	△40	△3,306
株主資本合計	1,761,406	1,621,582
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	21,609	35,043
その他の包括利益累計額合計	21,609	35,043
新株予約権	14,592	14,592
純資産合計	1,797,607	1,671,217
負債純資産合計	2,715,320	2,507,100

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	1,328,631	1,143,323
売上原価	439,687	351,134
売上総利益	888,943	792,189
販売費及び一般管理費	858,225	945,519
営業利益又は営業損失(△)	30,718	△153,329
営業外収益		
受取利息	4,176	5,593
補助金収入	4,164	—
輸送収入	1,018	2,764
貸倒引当金戻入額	—	6,894
その他	227	187
営業外収益合計	9,587	15,439
営業外費用		
支払利息	1,525	3,873
株式交付費	232	12
為替差損	6,454	4,488
営業外費用合計	8,212	8,375
経常利益又は経常損失(△)	32,092	△146,265
特別利益		
投資有価証券償還益	17,285	—
新株予約権戻入益	429	—
特別利益合計	17,714	—
特別損失		
固定資産除却損	—	2,179
特別損失合計	—	2,179
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	49,807	△148,444
法人税、住民税及び事業税	5,317	6,001
法人税等調整額	30,106	△3,687
法人税等合計	35,424	2,314
四半期純利益又は四半期純損失(△)	14,383	△150,759
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	14,383	△150,759

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	14,383	△150,759
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,621	—
為替換算調整勘定	13,644	13,433
その他の包括利益合計	24,266	13,433
四半期包括利益	38,649	△137,325
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	38,649	△137,325

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	18,480千円	19,429千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

当社グループは、「PXBマウス事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

(KMT Hepatech, Inc. における生産活動終了及び清算の方針決定)

当社は、2025年1月16日開催の取締役会において、連結子会社であるKMT Hepatech, Inc.（以下、「KMT社」）でのPXBマウス及びPXB-cells関連製品の生産活動を終了し、清算の方針を決議いたしました。

1. 生産活動終了及び清算方針の理由

当社の連結子会社であるKMT社は、主要市場である北米にPXBマウス、PXB-cellsを供給する生産施設として、2017年に完全子会社化いたしました。グループ化後は、設備投資や技術移転を進め、需要が拡大する米国においてPXBマウス関連の製品供給を担ってまいりました。

しかしながら、PXB-cellsの生産は軌道に乗った一方で、PXBマウスの生産については飼育環境等の違いもあり、KMT社における歩留率は国内生産と比して低位に推移しておりました。PXBマウスの生産数は移植数を増加することで賄うことは可能であるものの、採算性の観点からは安定生産が不可欠の要素であり、当社とKMT社は歩留率の改善に向けて様々な施策を試みてまいりましたが、一進一退の状況から抜け出せず、当初期待していたグループ利益の実現には至っておりませんでした。

こうした中、近年は人件費や物価が高騰しており、円安の影響も相まって生産コストの増加が顕著となっていたことから、PXBマウスの安定生産の目途が立たないKMT社においては、採算性の向上は難しいと判断し、生産活動を終了することを決定いたしました。

2. 日程

2025年6月30日 KMT社における生産活動終了（予定）

※KMT社は生産活動終了後、会社清算手続きに入る予定です。

3. 今後の見通し

本件が当社の2025年3月期の通期連結業績予想業績に与える影響については精査中です。

3. 補足情報

(1) サービスライン別売上高

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
受託試験サービス	336,477	25.3	335,410	29.3
PXBマウス販売	849,756	64.0	700,506	61.3
PXB-cells販売	142,397	10.7	107,406	9.4
合計	1,328,631	100.0	1,143,323	100.0

(2) 分野別売上高

		前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
薬効薬理分野	国内	60,114	4.5	8,923	0.8
	海外	92,760	7.0	45,876	4.0
安全性等分野	国内	160,783	12.1	200,129	17.5
	海外	1,014,972	76.4	888,395	77.7
合計		1,328,631	100.0	1,143,323	100.0

(3) 分野別受注高

		前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	
		受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
薬効薬理分野	国内	36,810	7,216	8,923	—
	海外	26,794	5,271	—	2,666
安全性等分野	国内	176,745	23,993	211,547	17,176
	海外	1,451,673	834,334	1,369,582	1,126,748
合計		1,692,024	870,815	1,590,052	1,146,590

(注) 1. 当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントであります。事業の傾向を示すためサービスライン別売上高、分野別売上高及び受注高を記載しております。

2. 当第3四半期連結累計期間の分野別受注高について、安全性等分野（海外）には2年間5,676千ドルの契約が含まれております。